

2025年7月1日

幼保連携型認定こども園 YMCA 保育園 7 月 えんだより

7 月聖句：「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

＜テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5 章 16～18 節＞

梅雨に入りましたが、早速の猛暑予報や熱中症アラートのニュースの毎日です。今年は更に熱中症対策が義務化されていますので、保育園でも一段と注意をしつつ、栄養士の先生とも一緒に検討し、日常の食事から栄養・水分はもちろん、塩分をこまめに摂取していけるよう工夫した調理がスタートしました。また子どもたちの大好きな水遊びも始まりました。水の感触も楽しみながら、様々な遊びを通して、またお泊り保育などの経験を通して本格化してくる夏に備える身体づくりの中で暑さにも順応していけるようにと思います。保護者の皆様もどうぞ日々の生活・お仕事の中でお気をつけください。

今月の聖句は有名な箇所です『いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい』とあります。喜ぶこと、祈ること、感謝することの大切さは、どなたも十分理解出来ることかと思えます。ただ、『いつも』、『絶えず』、『どんなことにも』が加わると、やはりそのようにいかない場面、そう思えない場面、そう出来ないことに直面することが多くあるのが日常です。実際、このテサロニケの信徒への手紙を書いた伝道者のパウロ自身も牢獄に捕らえられたり、様々な迫害の中で困難な中にありましたが、それでもなお、少数派で不安な中にあるテサロニケの方々を励まそうと書いた手紙の一文です。

この聖句の後に、『これこそキリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです』と記されています。何か出来るようになったからではなく、これを守ったからという条件がつくのではなく、私たち一人ひとりをそのままの存在で OK、そのまま愛し、見守ってくださるのが神さまです。よって、最初から、直ぐに出来なくても、小さなことに喜べること、小さなことに感謝できること、少しずつ、少しずつ変えられるようにと祈ることを神さまは望んでおられます。その小さな変化が身近な場所から、少しずつ周りに、水面の波紋のように広がっていくことで結果的に自身の喜び、感謝、祈りが伝わり、『平和』に繋がるのではないかと思います。

年主題：「ともに」 年主題聖句：「わたしはあなたと共にいる。」（イザヤ書 43 章 5 節）

7 月	乳児（0,1,2 歳児）	幼児（3,4,5 歳児）
月主題	どれどれ／ぞんぶんに	はずんで／思いっきり
	・保育者の祈りや賛美に楽しむ ・こまめに汗を流してもらい、心地よく過ごす ・水、砂、土、泥に触れ、感触を味わったり、草花に触れて遊ぶ ・保育者の祈りや賛美の中で神さまを感じる ・やりたいことを存分に楽しみ、友だちや保育者と共感する喜びを知る	・賛美やお祈りすることを喜び礼拝を心地よく感じる ・好きな遊びを夢中になって繰り返す中、保育者や友だちとのやりとりが楽しくなりもっとやってみたいと気持ちがはずむ ・暑い中でも木陰の涼しさを感じ、水遊びなどで心も体も開放する。 ・主を喜んで賛美する(ともに、歌い・踊り・「ハレルヤー」と心を合わせ) ・遊びや関わりの中で、表現すること、探求すること・交わることを思いきり楽しむ ・思い通りにいかないことや、友だちとのぶつかりの中で自分の気持ちを伝え、立ち止まってがまんしたり、やり直したり、仲直りをする経験を重ねる
讃美歌	ちから 幼児讃美歌Ⅱ 15	ロケットにのって こども改 109